

Otani University Museum Special Exhibition for 2025

Images and Text That Tell Stories

絵とことば 物語をつたえる

大谷大学博物館二〇二五年度特別展

2025
10.11sat-11.29sat

開館時間：10:00—17:00（入館は16:30まで）

休館日：日・月曜（ただし10/13月・26日、11/3月・9日・23日・24日は開館）

観覧料：一般・大学生500円

以下の方は、無料とさせていただきますので、受付にお申し出ください。

- 本学学生・教職員・同窓生
- 障がい者手帳をお持ちの方および介助者の方（1名）
- 70歳以上の方で年齢がわかるものをご提示いただける方

主催：大谷大学博物館

後援：京都府、京都府教育委員会、京都市、京都市教育委員会、エフエム京都

日吉山王利生記 巻八 大谷大学博物館蔵

物語をつたえる 絵とことば



破来頓等絵巻 大谷大学博物館蔵

大谷大学博物館・図書館には、「物語」を伝える多くの古典籍が所蔵されています。写本や版本はもとより、絵と詞書をおりまぜて描かれた絵巻物や、室町末期から江戸中期にかけて制作された、美しい彩色の絵入り本である奈良絵本など、さまざまな形の「物語」が、数百年の時代を経て、保存収集されてきました。

はちかづき姫や中将姫など、「物語」の主人公は、現実の私たちの目の前にはいませんが、いにしえより、多くの人びとは、文章はもちろん、絵巻物や屏風に描かれた絵、本の挿絵などでヒーロー、ヒロインの姿をイメージしてきました。そのようにしてとくに室町時代以降、「物語」は貴族だけではなく、多くの庶民も楽しみ、親しむものになっていきました。

本展覧会では、大谷大学が所蔵する文学作品を中心に、それらと関係する作品を他機関からもお借りし、時におもしろく、時にかなしい「物語」の世界の魅力を、色とりどりの絵や、文字・ことばをつうじてご紹介します。仏教の教えをわかりやすくつたえる「物語」、お釈迦さまの前世や、生涯をつたえる「物語」、人間たちがおりなす悲喜こもごもの「物語」そんなさまざまな「物語」の世界の魅力に触れていただければ幸いです。

記念講演会 ※聴講無料。事前申込は不要です。

「物語をつたえる絵とことば」

日時：10月13日(月・祝) 14:00～

講師：佐藤愛弓氏(大谷大学教授)

場所：響流館3階メディアホール

「釈迦の物語をいろどる絵とことば」

日時：11月1日(土) 14:00～

講師：本井 牧子氏(京都府立大学教授)

場所：響流館3階メディアホール



『しやかほん地』 西尾市岩瀬文庫蔵



『鉢かづき(奈良絵本)』 大谷大学博物館蔵



『釈迦八相物語』 大谷大学図書館蔵



『釈迦の本地(奈良絵本)』 大谷大学博物館蔵



- 地下鉄烏丸線「北大路」下車、6番出口すぐ
- 市バス「北大路バスターミナル」、「下総町」、「烏丸北大路」下車
- 駐車場はございませんので、お車でのご来館はご遠慮ください。ただし、身障者用の車の場合は事前にご連絡ください。

大谷大学博物館

Otani University Museum

〒603-8143 京都市北区小山上総町 響流館1F

Tel.075-411-8483 Fax.075-411-8146

https://www.otani.ac.jp/kyo_kikan/museum/